

## 【中学生の部】 作文部門 未来賞

### 「地球温暖化を防ぐ行動」

浜松開誠館中学校 1年 <sup>かわの</sup>河野 <sup>みく</sup>未来

地球温暖化は私が現在学んでいるものの一つです。地球温暖化は気候変動で起きる主な現象の一つであり、自然サイクルの自然変動と人為起源によるものとされています。地球温暖化の原因は産業活動が活発になった事です。太陽から地球に降り注ぐ光は地球の大気を素通りして地面を暖め、その地表から放射される熱を温室効果ガスが吸収し大気を暖めています。近年、産業活動が活発になり二酸化炭素、メタン、フロン類などの温室効果ガスが大量に排出されて大気中の濃度が高まり熱の吸収が増えた事が原因とされています。また地球温暖化になると困ってしまう事があります。環境面では海面の上昇から熱波や干ばつ、大雨などによる洪水や気温上昇などがあり、その他にも気候変動や地球に住む動植物などの生態系に影響を及ぼします。他にも農作物が被害にあい作物の収穫が減ったり、生物多様性が減少や絶滅したりしてしまいます。このような現象が現在起こっているため地球温暖化は世界で解決しないといけない問題の一つになりました。それからは地球温暖化の問題をニュースで知るだけでなく知識として学校で学ぶようになってきました。だから私は地球温暖化を防ぐために家や学校で色々な事を行っています。そのために学校の行事に参加したり、家で色々な事を行ったりしました。

私は学校で行っていることが三つあります。一つ目は学校の行事の参加です。私は中学生になりSDGsに取り組み地球温暖化を防ごうとする学校に入学し、突然緊急気候マーチを行うと先生に言われました。気候マーチというのはSDGsや地球温暖化の事を紙や段ボールなどに絵や文字として表し、それを掲げながら訴えかける事です。この学校では一昨年の九月に地球のような風船に訴えかけるような内容が書かれた紙や段ボールを掲げて、街路や市役所前の公園を巡る気候マーチが実施されていました。その時私はまだ入学していませんでしたが、この学校に入学すると決めただけいつかはやると分かっていましたが、気候マーチを行うと言われた時は驚きました。その日のために私の学校は紙や段ボールに地球温暖化やSDGsの事を書きました。当日は全校生徒が校庭に集まり先生や代表の生徒の方が今日について話しました。話が終わった後は学校の敷地内を歩いて訴えかける様子をニュースにするために来たカメラマンの方が撮りました。私は緊張感と不安でいっぱいでしたが、途中からはその気持ちもいっさい無くなり安心感と自信に変わって来ました。このようなことから私は地球温暖化を防ぐために色々な事を少しずつでもやっていこうと考えました。そしてこの気候マーチをニュースで見て地球温暖化の危機感を持ってもらいたいと思います。

二つ目は水筒を使用している事です。この水筒を使う事で水筒の水が無くなっても飲み物を買う必要がなくなります。逆に水筒を使わず自動販売機で飲み物を買うと同時にペットボトルのゴミがでてしまいます。しかし水筒はペットボトルのように捨てずに何度も使う事ができます。このような利点

から私は水筒を使っています。

三つ目は節電と節水です。この二つは多くの人が簡単にできる事の一つでもあります。節電では使わない時は消すという事を心がけて行動しています。学校でも節電を心がけています。だからクラスメイト全員が別の部屋に移動する時は教室のけい光灯と冷房を消します。家でも同じように別の部屋を使う時は自分が使っていた部屋の電気を消します。節水は使い終わったら止めるということを個人的に心がけています。このような事を私は行っています。

このような事を私は学校でやっています。気候マーチは多くの人に地球温暖化の緊迫した状況を伝え、水筒 や節電、節水は地球温暖化を防ぐためにがんばっています。さらに地球温暖化を防ぐために私が行っているのは学校だけではありません。家でも地球温暖化に対して行っています。例えばゴミを分別したり、必要な物だけを買ったりという事を行っています。これは節電や節水と同じようにだれでも簡単にできるような事です。これは自分のためになります。つまり一石二鳥です。このような行動を行って私は地球温暖化への緊迫感がより強くなり他人事と捉える意識も少なくなっています。だから私は少しずつでも地球温暖化を防ぐような行動をとっています。これからもこのような事をして地球温暖化の問題を世界で協力して解決したいです。